

附属教育支援センター

1. 領域構成教職員・在職期間

准教授	坂井 豊彦	平成元年6月ー平成2年、平成8年4月ー平成12年9月平成17年4月ー平成20年2月、平成20年3月ー平成25年3月、平成25年4月ー平成29年12月、平成30年1月ー現職
特命講師	銭丸 康夫	平成15年7月ー平成17年9月、平成23年8月ー平成30年3月、平成30年4月ー現職

2. 研究概要

研究概要

医学部附属教育支援センターでは、医学部教育委員会並びに関連する委員会、教育研究施設等と連携をとりつつ、主に以下の業務を行うとともに、学生・教職員に医学部の教育に関する情報を発信している。

- (1) 医学部・大学院医学系研究科に係る教育全般の点検・評価・改善に関する事項
- (2) 医学・看護学教育における新たな教育方法の開発・導入に関する事項
- (3) F D活動に関する事項
- (4) 教育に係るデータベースの構築・管理・情報の提供に関する事項
- (5) 医学・看護学教育に係る研究活動に関する事項
- (6) その他、医学部における教育に係る諸問題への対応に関する事項

医学部附属教育支援センターでは、さらに、医学・看護学教育における『教育目的・人材育成目標』を踏まえ、医学部における教育支援を行っている。

- (1) カリキュラムの見直し、改善
- (2) F Dの企画・実施
- (3) 教育支援センター運営委員会の開催
- (4) 医学部医学科教育主任会、看護学科教育主任会の運営
- (5) 教育 I R活動：医学部（大学院含む）の教育に関する情報収集、調査、分析を行い、教育、学生支援に資するとともに、全学「I Rセンター」と協働し、各種調査、情報分析を行い、大学の運営に必要な情報を提供する。

キーワード

医学教育、看護学教育

業績年の進捗状況

特色等

- (1) 医学部の教育PDCAサイクルの中核機関であること。
- (2) 医学部の教育の内部質保証に資する機関であること。
- (3) 医学・看護学教育の教育プログラム評価・改善に関する機関であること。
- (4) 医学・看護学教育における適切な教育プログラムの開発や、ICTを用いた学習方法の開発、学生の修学に関する研究を行う機関であること。
- (5) 医学部の学生・教育に関する情報を一括管理・分析する機関であること。

本学の理念との関係

医学部附属教育支援センターは、医学部の教育PDCAサイクルの中核機関として、主にPDCAのC（評価）を担うことにより、医学部教育内部質保証に資する活動を行う。これは、本学の教育の理念及び中期目標・中期計画に掲げる教育に関する重点事項と合致するものである。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2014～2019年分	2020年分	2014～2019年分	2020年分
和文原著論文		0	1	—	—
	ファーストオーサー	0	0	0(0)	0(0)
英文論文	コレスポンデントオーサー	0	0	0(0)	0(0)
	その他	3	0	6.372(6.372)	0(0)
	合計	3	0	6.372(6.372)	0(0)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

20506001 田中雅人、安倍 博：福井大学医学部におけるパンデミック下での新たな遠隔授業システム（F-MOCE）の開発と運用、医学教育、51(3)、244-246、202006

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

業績一覧

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

20506002

坂井豊彦：F. GESSIによる臨床実習改革（ICTによる教育改善の一例），第126回日本解剖学会総会・全国学術集会、企業共催セミナー8，20210328

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

20506003

山田実夏，鈴木仁弥，佐藤さつき，東慎一郎，杉山光寿，古谷真知，綿山沙織，中屋隆裕，市川麻衣，斉藤理恵，今川美智子，銭丸康夫，弘瀬雅道，此下忠志，石塚 全：心筋マクロファージ浸潤、線維化、アポトーシスとホルモン感受性リパーゼ過剰発現の効果，第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会，20200717

20506004

鈴木仁弥，佐藤さつき，弘瀬雅教，山田実夏，銭丸康夫，中屋隆裕，市川麻衣，今川美智子，高橋貞夫，生山祥一郎，此下忠志，石塚 全：Perilipin2過剰発現マウス心筋筋のリビドーム解析：心筋細胞誘発脂質の探索，第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会，20200717

d. 一般講演（ポスター）

20506005

佐藤さつき，鈴木仁弥，東慎一郎，杉山光寿，綿山沙織，古谷真知，中屋隆裕，山田実夏，市川麻衣，斉藤理恵，今川美智子，銭丸康夫，弘瀬雅教，石塚 全，此下忠志：GLP1受容体作動薬はPerilipin2過剰発現による脂肪心筋マウスの心筋細胞活動を抑制する，第63回日本糖尿病学会年次学術集会，20201005

20506006

銭丸康夫，山田実夏，東慎一郎，杉山光寿，古谷真知，綿山沙織，斉藤理恵，佐藤さつき，今川美智子，鈴木仁弥，此下忠志：中等度腎機能低下2型糖尿病患者におけるシタグリプチン25mgとテネリグリプチン20mgの有効性の比較検討，第63回日本糖尿病学会年次学術集会，20201005

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

20506007

東慎一郎，綿山沙織，古谷真知，斉藤理恵，佐藤さつき，銭丸康夫，鈴木仁弥，此下忠志，石塚 全：アルコール多飲と低栄養によるペラグラの1例，第242回日本内科学会北陸地方会，福井，20200906

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
----	---------	-------	------	------	------	---------

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
----	------	-----	------	------	------	---------

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社永和システムマネジメント，株式会社日本医学教育技術研究所	臨床教育支援システム（CESS）汎用化に関する研究	坂井 豊彦，安倍 博，銭丸 康夫，有島 英孝	20200324-20220331	¥1,440,000
共同研究	パナソニック株式会社	パナソニックライフインフォマティクス共同研究部門	岡沢 秀彦，山村 修，木村 浩彦，尾崎 公美，土坂 秀樹，坂井 豊彦，岩崎 博，道，稲井 邦博	20190401-20220331	¥53,487,500

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
-------	----	----

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数
----------	-------	------------------	----	------

(E) その他